

まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ

進め方とスケジュール

1 検討のステップ

市は、ワークショップ等で得られた成果をもとに、「地区個別計画」の策定に向けて次の5つのステップに分けて、段階的に検討を行います。

ステップ1 ワークショップ等を通じ、地区個別計画をどのような手順で策定するか確認します。

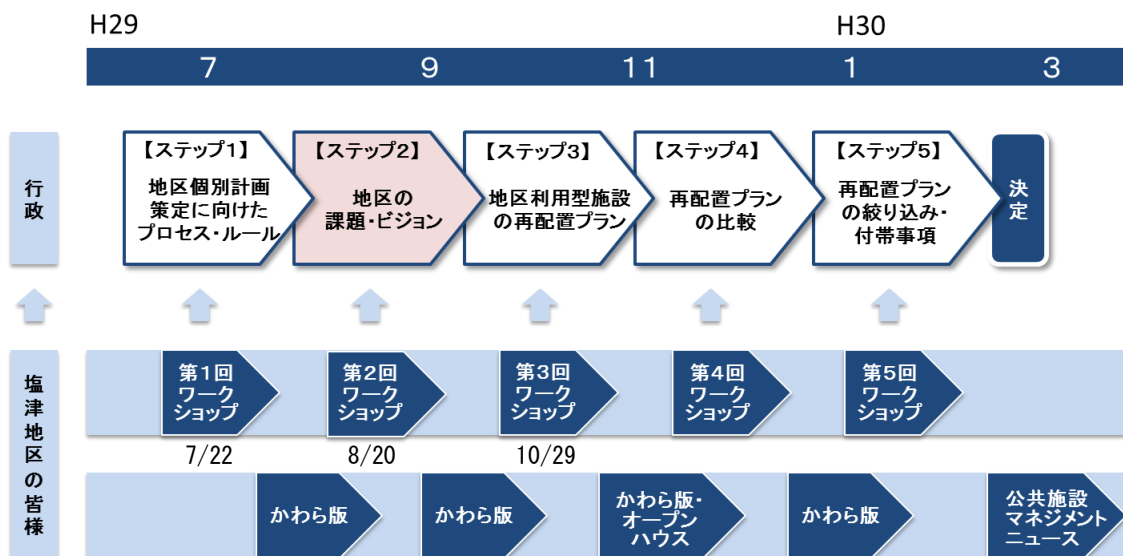
ステップ2 地区にどのような課題があるか確認して問題意識を共有します。

ステップ3 課題解決に向けた方策について共有し、複数の再配置プランを検討します。更に、複数の再配置プランの評価の視点について検討します。

ステップ4 複数の再配置プランをステップ3で検討した視点に基づき比較・評価します。

ステップ5 再配置プランの絞り込みをします。

2 スケジュール（予定）



3 コミュニケーション

「地区個別計画」の策定に向けた検討では、地区の皆様と様々なコミュニケーションを進めていきます。

- ・ ワークショップ
- ・ オープンハウス（パネル展示型説明会）
- ・ かわら版
- ・ 公共施設マネジメントニュース



【オープンハウス（パネル展示型説明会）】

塩津地区の住民の皆様が集まる施設などでパネルを利用し、ワークショップで挙げられた意見や検討された再配置プランなどの内容を広報します。

どなたでも立寄ることができ、住民の皆様からワークショップで検討されている内容についてのご意見をいただきます。

【かわら版】

塩津地区の各世帯に配布するチラシです。ワークショップで挙げられた意見や検討された再配置プランなどをお知らせするとともに、ワークショップで検討されている内容についてのご意見を募集します。

【公共施設マネジメントニュース】

市の全世帯に配布するチラシです。ワークショップで検討された結果をお知らせします。

4 ワークショップの概要

- ・ ワークショップは、平成30年1月ごろまでに5回程度開催します。
- ・ 原則として土曜日・日曜日または祝日に開催します。
- ・ 会場は、原則として塩津地区内の小中学校または公民館とします。
- ・ 事務局は、蒲郡市総務部財務課が担当します。
- ・ ワークショップには、公募にご応募いただいた方が参加します。
- ・ 同じ参加者に継続してご参加いただき、議論を深めていきます。
- ・ ワークショップでは、参加者の皆さんにグループ討議で自由にご議論いただきます。
- ・ 一般の傍聴者や報道陣が会議を傍聴することができます。

5 ワークショップの進め方

- ・ グループ討議の運営では、円滑な議論のため、司会振興を第三者的立場のファシリテーターがお手伝いします。
- ・ ワークショップでは、グループごとの議論を中心に進め、会の最後に各グループの議論の結果を発表し、後日、各回の成果として取りまとめます。
- ・ グループ討議の途中の議論は要点をまとめて記録します。これは個人の発言が特定されるものではありませんので、自由で前向きな議論をお願いします。
- ・ 市に対する要望・陳情の場ではありません。
- ・ ワークショップの様子をホームページ等で公表するなど情報発信を行うことがあります。会場内で録音・撮影する場合がありますことをご了承ください。

6

ワークショップの成果

- ・ ワークショップの最終回までにまとめ上げた成果は、複数の再配置プランの評価結果を比較表として整理します。
- ・ 比較表の内容の一部（あるいは全体）は、市が「地区個別計画」を策定する際の基礎情報として活用します。
- ・ 各回の成果についても記録として残します。

7 進め方に関するご意見・ご質問への回答

1) 地区個別計画策定に向けた検討の進め方

ご意見・ご質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> 地区個別計画の策定に向けた検討は、地域住民が公共施設について考え意見を伝える良い機会になると思うので、この取り組みを多くの人に周知し、検討の過程に関わってもらえるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> かわら版やオープンハウス（パネル展示型説明会）の開催を通じ多くの皆様からご意見をお伺いします。
<ul style="list-style-type: none"> 施設のことを良く理解し、管理している学校や保育園の教職員に対して、複合化や地域住民との交流についての意見を聞く必要があると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 複合化や交流拠点の形成に向けては、教職員の考えをよく理解する必要があることを認識しています。ワークショップの進捗に合わせて適宜意見を聞いていきます。

2) ワークショップの進め方

ご意見・ご質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> 地区ごとに公共施設の再配置を検討するのであれば、市全体ではなく地区の公共施設の現況と課題を把握する必要があると思うので、学校の空き教室数や公民館の目的に応じた部屋ごとの利用率など、塩津地区の地区利用型施設のデータを提示してもらいたい。他地区との比較もできると良い。 地区利用型施設の再配置を検討する場にも関わらず、市全体の1人あたりの公共施設面積、それも市民のためだけではないポートレース場の様な施設まで含めたデータを示されると、誘導するために市の都合の良いデータを出しているのではないかと勘ぐってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 把握している地区に関するデータについては積極的にお示ししていきます。資料4及び資料集をご確認ください。

まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ

ご意見・ご質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> • 地区個別計画の策定を塩津地区から始める理由や他地区との比較を、データを示して説明してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 公共施設白書策定時に実施した老朽化診断の結果に基づく塩津地区の地区利用型施設の老朽化度の平均値（床面積による加重平均）が全地区の中で最も高かったため、塩津地区から取り組むこととしました。資料集のp.25でご確認ください。
<ul style="list-style-type: none"> • 市民アンケートを年代別に集計し、世代ごとの考え方の傾向をつかめると、各々の世代が何を重視しているのかが見えてくるので、各施設のメインターゲットの意向を汲んだ、活用方法を提案することができるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> • 資料としてアンケート調査結果報告書を用意しましたのでご確認ください。
<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップの開催日程は、なるべく多くの人に参加できるように地域の行事などの日程を確認した上で決定してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> • 地域の行事などの日程を踏まえ、できるだけ多くの皆様にご参加いただけるようワークショップの開催日を設定します。
<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップで出された意見は、一部だけではなく全て公表してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> • かわら版では、紙面が許す限り皆様からいただいたご意見を紹介し、ホームページでは原則としてすべてのご意見を公表いたします。
<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップのグループは今後も固定なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 原則は固定で行いますが、当日のご参加された人数に合わせ、適宜グループごとの人数を調整する場合があります。

まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ

3) 計画の内容

ご意見・ご質問	回答										
<ul style="list-style-type: none"> • 地区個別計画の対象は、資料にある7施設だけなのか。塩津地区内には他にも地域が保有する公民館があるが、それらは今回の対象外なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 今回の検討においては対象外として整理しています。 										
<ul style="list-style-type: none"> • 平成27年に市民アンケートを実施しているとのことだったが、そのこと自体知らなかった。いつ、どのような方法でどの範囲に配付したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> • 市民の皆様の公共施設のご利用実態を把握するとともに公共施設のあり方を検討する際の基礎資料として扱うことを目的に下記のとおり実施しました。 <table border="1" data-bbox="754 875 1350 1308"> <tbody> <tr> <td data-bbox="754 875 927 972">実施時期</td> <td data-bbox="927 875 1350 972">平成27年5月29日から平成27年6月15日まで</td> </tr> <tr> <td data-bbox="754 972 927 1068">対象者</td> <td data-bbox="927 972 1350 1068">市内にお住いの満20歳以上の方2,000名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="754 1068 927 1151">抽出方法</td> <td data-bbox="927 1068 1350 1151">無作為抽出による</td> </tr> <tr> <td data-bbox="754 1151 927 1227">調査方法</td> <td data-bbox="927 1151 1350 1227">郵送による配付、回収</td> </tr> <tr> <td data-bbox="754 1227 927 1308">発送者総数</td> <td data-bbox="927 1227 1350 1308">2,000名</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> • 調査結果については、アンケート調査結果報告書をご確認ください。 	実施時期	平成27年5月29日から平成27年6月15日まで	対象者	市内にお住いの満20歳以上の方2,000名	抽出方法	無作為抽出による	調査方法	郵送による配付、回収	発送者総数	2,000名
実施時期	平成27年5月29日から平成27年6月15日まで										
対象者	市内にお住いの満20歳以上の方2,000名										
抽出方法	無作為抽出による										
調査方法	郵送による配付、回収										
発送者総数	2,000名										